

超絶技巧のキング・オブ・ジプシーヴァイオリン

ROBY LAKATOS & LAKATOS ENSEMBLE  
ロビー・ラカトシュ & ラカトシュ・アンサンブル

“魔術のような超絶技巧”  
“世界最速のヴァイオリン弾き”  
(出演：イギリス「テイラー・テレグラフ」誌)

主な予定プログラム

- チャールダッシュ (モンディ)
- ハンガリー舞曲 (ブラームス)
- ひばり (ディニーク)
- オプリピオン (ヒヤソラ)
- 黒い瞳 (ロシア民謡)
- ボリューシカ・ポーレ (ロシア民謡)
- 2つのギター (ロシア民謡)
- サンライズ・サンセット (S・ハーニク)
- 愛のテーマ (H・ローグ)
- マイナー・スウィング (サンパルト・グレベツ)
- 炎の踊り (バロク)
- マラケシュの夜 (R・ラカトシュ) ... ほか



【ヴァイオリン】ロビー・ラカトシュ  
【第2ヴァイオリン】ラースロー・ポニー  
【ツインバロ/スネア・ドラム】イェヌー・リストシュ  
【コントラバス/エレキ・ベース】ラースロー・リストシュ  
【ピアノ】カールマン・チェューキー  
【ギター】ラースロー・バロク

9年ぶりの来日!!

ヴァイオリンの怪人現る。

「メニューインが大絶賛し、ムターも驚いた」「笑っちゃうくらいうまい」

デビュー時からこう評された、超絶テクニックと自由奔放な即興演奏で聴く者の心を鷲するバイオリニスト、ロビー・ラカトシュ。そんなラカトシュのライヴは、熱狂的だ。クラシックには珍しく、演奏の途中で観客の歓声が上がる。そして、テクニックの上に美しいメロディが重なる。エネルギー溢れる演奏は、クラシックには異色だが、クラシックに欠ける荘厳さがたっぷり含まれている。それはもちろん、彼がハンガリーに古くから伝わる自らのヴァイオリンの名門一家の出身であり、ロマ・アンサンブルの1つの伝統を守っているからだ。しかし、それだけではこの男は終わらない。映画やジャズや歌謡曲、各国の民謡など、異なるジャンルの音楽要素をどんどん取り入れて、自分自身の属する伝統と、現代的な流線をうまく共存させているのだ。

ジプシー・ヴァイオリンとは？

ハンガリーに古くから伝わるロマ(ジプシー)音楽。クラシックと融合させたジプシー・ヴァイオリンは世界で最も美しい音楽。クラシックから生まれたジプシー音楽家ジャズ、ロックを生み出したにも関わらず重要な音楽ジャンル。

※「ジプシー」という呼称について近年では、「ジプシー」という語が差別的な意味を含むとされ、彼らの自称「ロマ」が使われるようになってきました。しかし、ロマの人々が誇りをもって自らをジプシーと呼ぶケースも多いそうです。本公演においても、観客と愛情をこめて「ジプシー」の語を用いています。

2016年 3月22日(火) 東京文化会館 大ホール  
開演 19:00 開場 18:30  
※JR「上野駅」公園口前

S席: 5,800円 B席: 3,800円  
A席: 4,800円 全席指定(税込)

チケットのご予約 Ro-On チケット: 047-365-9960

公演に関するお問合せ 東京労音: 03-5273-0801

※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行は出来ません。※会場内での飲食、写真撮影・録音・録画等は禁じられています。※未成年者の入場はご遠慮いたします。未成年者をご希望の方は事前にお申し出下さい。

主催: 東京労音 後援: 駐日ハンガリー大使館 企画制作: f-Square

Ro-On チケット (郵送) : 047-365-9960  
Ro-On チケット インターネット申込み : 03-5685-0650  
東京文化会館 チケット サービス : 03-5685-0650  
チケットぴあ (Pコード: 279-523) : 0570-02-9999  
ローソン チケット (Lコード: 75457) : 0570-084-003  
e\*(イープラス) : http://eplus.jp